

毎年7月は

「社会を明るくする運動」強調月間  
 「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」

平成24年版犯罪白書

によれば、刑法犯の認知件数は減少傾向にある中、再犯者や刑務所入所受刑者に占める再入者の比率が上昇傾向にあり、引き続き実効性のある再犯防止対策を推進していく必要があると言われています。

本年度第63回目となる「社会を明るくする運動」は、再犯防止への取り組みを含め、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。保護司・更生保護女性会・BS

S会（更正保護に携わる青年ボランティア団体）・民生委員児童委員などを中心に活動が展開されています。  
 本県では、県内に本拠地があるサッカーJリーグのチームの協力による広報活動や、小学校や中




このリーフレットは本会ホームページ (<http://www.knsyk.jp>) からダウンロードできます

学校に参加を呼びかけての作文コンテストなどが実施されています。

また、第61回の運動から、運動の一層の定着を図るため「黄色い羽根」が広報資料として活用されています。長崎県の長崎地区保護司会の考案によるもので、運動のシンボルマークであるヒマワリと映画「幸せの黄色いハンカチ」にヒントを得たもので、全国各地に広がりを見せています。

本会では保護司部会の協力のもと、本運動の強調月間に合わせ啓発リーフレットを作成し、非行防止や保護司の活動について伝えていきます。  
 (生活支援担当)

## 福祉作文、ともしびポスター・絵本 作品募集中!

名称	第37回神奈川県福祉作文コンクール	第34回ともしびポスター・第27回ともしび絵本コンテスト
応募資格	県内の小学校、中学校、特別支援学校生（小学部・中学部）、フリースクール等の通学生	県内在住・在学の小学生、中学生、高校生、特別支援学校生、フリースクール等の通学生
内容	<p>(1)内容                      福祉について日常を通して感じたこと、考えていること、体験したこと、こうしていきたいと思っていることなど                      &lt;例&gt;                      ☆障害のある方々との交流やお年寄りとのふれあい                      ☆地域、学校・家庭での体験                      ☆福祉施設の方々との交流                      ☆幸せな社会をつくるため、こうしていきたいと考えていること                      ☆赤い羽根共同募金の活動に参加して感じたことなど</p> <p>(2)題名=自由</p> <p>(3)字数=小学生 B4判400字詰め原稿用紙を使用し、800字～1,000字以内                      中学生 A4判400字詰め原稿用紙を使用し、1,600字～1,800字以内                      ※最初の3行に題名・学校名(団体名)・学年・氏名(ふりがな)記入(この部分は字数に含めません)</p>	<p>テーマ「みんながともに生きるまち」</p> <p>(1)ポスターの部 ※テーマにふさわしい言葉・文字を入れてください。                      ①用紙=画用紙B3判(51.5cm×36.4cm)                      もしくは4つ切判(54cm×38cm)に準じる                      ②画材=カラーペン、絵の具、クレヨン、ポスターカラー、色画用紙等</p> <p>(2)絵本の部                      ①用紙=画用紙B4判(26cm×36cm)2枚を半分にし、B5判(18cm×26cm)4枚にしたもの                      ②頁数=表・裏表紙を含む8頁                      ③綴り方=ひも・ホチキス等を使用、縦・横使いは自由                      ④画材=ポスターの部に同じ                      ⑤文=絵の上でも空いているところでも可、文の形式は文章・詩・吹き出しのいずれでも可                      ※作品の裏には必ず所定の応募票を貼ってください(合作の場合は、合作者の応募票も貼ること)                      ※学校で応募される場合は、必ず指定の応募者名簿に必要事項を記入した上で、ご応募ください</p>
締切日	平成25年9月9日(月)	平成25年9月9日(月)
応募先	学校ごとに、県共同募金会の各市区町村支会内「福祉作文コンクール事務局」へ送付してください。 	(1)または(2)まで、学校等で取りまとめの上、送付または持参してください。 (1)本会地域福祉推進部 地域福祉推進担当 〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター内 (2)お近くの市町村社会福祉協議会(持参のみ受付) ※横浜市及び市内各区、川崎市内各区の社会福祉協議会では受付しておりませんので、(1)に送付または持参してください
問合せ先	(福)神奈川県共同募金会 ☎045-312-6339 本会地域福祉推進部 地域福祉推進担当 ☎045-312-4815	本会地域福祉推進部 地域福祉推進担当 ☎045-312-4815

※詳しい募集案内や、昨年度の入選・入賞作品は本会ホームページ (<http://www.knsyk.jp/tomosibi/>) に掲載しています